

日本ID陸上競技大会で第1位となった 香川東部支援学校の生徒が教育長を訪問します。

「WPA公認2023第28回日本ID陸上競技選手権大会(兼)パラ陸上競技記録会」の「女子ダウン症選手権クラス やり投」において、香川東部支援学校の生徒が第1位になったので、その報告のために教育長を訪問します。

なお、訪問の際、受賞者には教育長表彰が行われます。

- 1 日時 令和6年1月24日(水) 16:00～
- 2 場所 香川県教育委員会 教育長室(天神前分庁舎6階)
- 3 訪問者 香川東部支援学校 校長 田中 豊
教頭 淀谷 将
教頭 横山 和哉
生徒 宮地 紬 (高等部1年生)

【参考】「WPA公認 2023第28回日本ID陸上競技選手権大会(兼)パラ陸上競技記録会」

- 期 日: 令和5年11月11日(土)、12日(日)
会 場: 屋島レクザムフィールド
主 催: 一般社団法人 日本パラ陸上競技連盟
後 援: 公益財団法人 日本パラスポーツ協会 日本パラリンピック委員会他
備 考: 今回の大会は2日間で全国から400名の選手が参加

この協議会では、スポーツを通じお互いを尊重し、理解し合いながら共に支え合い、また競い合うことによって障がいのある人もない人も共に輝くことを目指す。知的障がい者の陸上競技の競技力向上を図るため、国際規則に則った高いレベルの選手による競技会を開催する。また、東京2020パラリンピックのレガシーとして、知的障がい者の競技スポーツへの志向意欲をより高めると共に、パラアスリートへの志向意欲をより高めると共に、パラアスリートが広く社会参加への促進に資することを目的とする。